



大成高校は、身体が大きい人がいたのでリバウンドをすごく取っていました。また、すぐドライブして中に入るといった場面が多かったです。3ポイントシュートも高い確率で取っていました。ダブルチームをするなどディフェンスのプレッシャーが強かったです。

大崎高校は、応援の声が大きく、チームの行動も素早くしっかりしていて試合を始める前から圧巻でした。プレーもリバウンドをすごく取っていました。本校がすきを作れば、詰めてきたり、ダブルチームをしてきたりしてボールを取って本校のシュートチャンスを取っていきました。

本校は、ゴール下でのシュートを確実に決めている場面が多かったのでそこで得点をとっていました。スティールをしてそのまま速攻に持っていくという場面が多かったです。粘り強いディフェンスでスティールやパスカットをしていました。カットインを行っている場面が多く、そこで点数をとっていました。オフェンスリバウンドもよく取れていて、そのままシュートを決めていました。その流れをたくさんできていたので高得点に繋がりました。

しかし、最初の2試合目分ぐらいは3ポイントシュートの確率がすごく低かったです。徐々に上がってきたので1試合目でも入るようにアップをしっかりしておいた方がいいと思いました。ディフェンスリバウンドが全然取れていなかったのがボックスアウトを確実にして相手に取られないようにした方がいいです。ゴールに向かう時に周りの戻りが遅かったのでシュートチャンスを失ってしまうことが多かったです。また、最初の方応援の声が大崎高校の方が大きく本校の人数の多さと元気さがあまり発揮できていなかったです。ベンチが盛り上がりて声を出せば、その場の会場の雰囲気や試合の内容も東大和高校に染められるので頑張っていきたいと思いました。

今回の試合は、3校戦ということもあり、たくさんの反省点や良い所があったので良かったです。それらを生かして多摩リーグや今後の練習試合も勝ち続けていきたいです。